

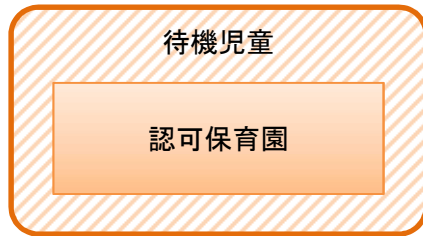
待機児童の定義の変遷

第1回
保育所等利用待機児童数
調査に関する検討会

資料4

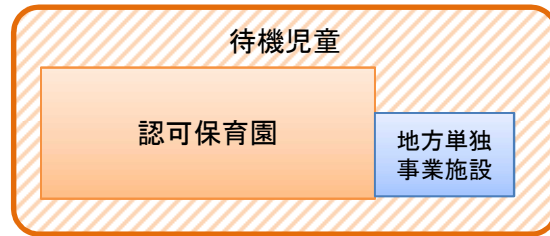
平成28年9月15日

<平成12年度以前>



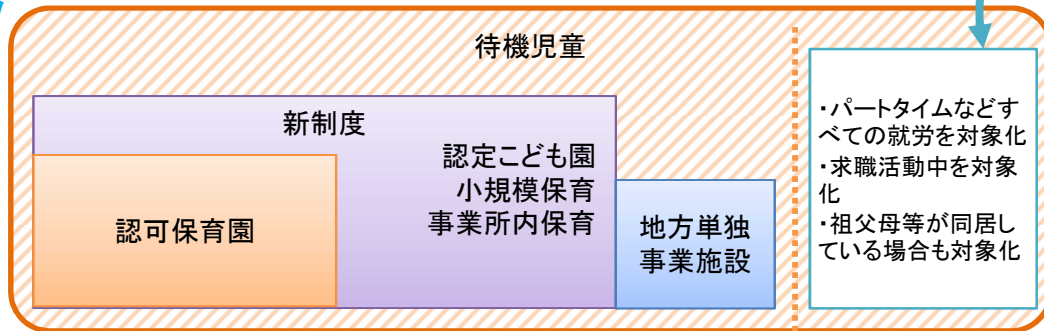
～認可保育園以外は待機児童～

<平成13年度～平成26年度>

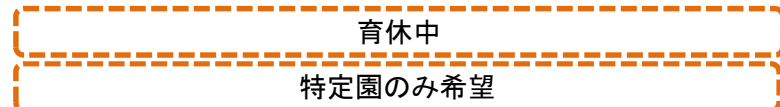


～地方単独施設、特定園希望を除外～

<平成27年度> 新制度施行



- ・パートタイムなどすべての就労を対象化
- ・求職活動中を対象化
- ・祖父母等が同居している場合も対象化



求職活動の休止

〔平成27年度 子ども・子育て支援新制度により、保育サービスの対象者の拡大〕

「保育に欠ける」

対象
拡大

「保育の必要な児童」

⇒「求職中」などを含める。

潜在ニーズとしては、待機児童以外の者も包含したものを広く把握
～これから働きたいという需要等も含む～
⇒計画的にサービス拡大
⇒待機児童解消加速化プラン
～平成29年度末までに50万人～

市町村は、待機児童の対象外としている者も含めて個別ニーズに合ったサービス提供にきめ細やかに対応